

いつものKLが違って見える!

# じゃらんじゃらん ヘリテージツアー

ご家族や友人が来マする機会も多い8月。ホストの使命は当地でのガイドです。でも、自分も観光者気分を楽しめたら一石二鳥!そこで今回パノラがオススメするのが、日系旅行代理店「J-Horizons」企画の「じゃらんじゃらんヘリテージツアー」!一体どんなツアーなのでしょう…?

## 「じゃらんじゃらんヘリテージツアー」とは?

日本語が話せるガイドさんの案内付きで、KL中心地の歴史を歩いて見て回るツアー。暑くなる前の朝8時に Kuala Lumpur City Gallery (KLCG) の LOVE KL のオブジェ前に集合。ここを起点に、約3時間かけて回ります。



今回案内してくださった日本語ガイドの Ng (黄) さん

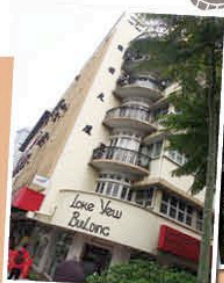
KLの歴史と見どころをご案内しま〜す!

ただ今8am。こちらが起点の「KLCG」前のオブジェ。このギャラリーを含む奥の建物は元図書館だったんだそう

START



Loke Yew さんとならんで、KLの発展に貢献したのが「Yap」さん。そのYapさんが兄弟や先輩に敬意を表して作られたのがこちらのお寺。今は経済的に恵まれない子どもたちが集まる場所になっているそう



錫やゴムの事業で成功し、かつこの地域の発展に寄与した Loke Yew さんの建物



左がクラン川、右がゴシバック川。ここで2つの川が合流、クランまで続きます



「スルタン・アブドゥル・サマド・ビル」の裏側に回ると、川が流れています。その昔はここで錫が取れました



独立広場の向かいに建つ「スルタン・アブドゥル・サマド・ビル」(旧連邦事務局ビル)。各塔の頂に輝くのは銅で、独立20周年を記念して豪州から送られたものだそう



「独立広場」にそびえ立つマレーシアの国旗は、世界一高い旗なんだとか!



さて、お次はチャイナタウン内にある、商売の神がいるとされる「関帝廟」へ。彫刻類は中国で掘ったものを持ち込んで作られたんだとか。美しい!

パノラも商売繁盛しますように…! ところで神様は日本語わかるのかな?



「関帝廟」から少し歩を進めると見えてくる賑やかな建物は、KL最古のヒンドゥー寺院「スリ・マハマリアマン寺院」。ヒンドゥー寺院では女神が祀られていることが多く、ここもその一つ



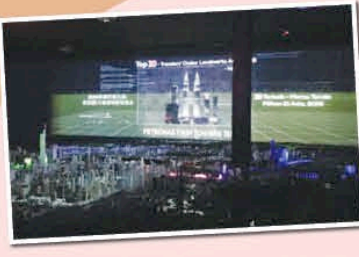
私もすっかりお祈りさせてもらっちゃお!



「ペタリン・ストリート」の交差点のところにある豆乳&豆腐花屋は、なんとマハティール首相もお気に入りだそう! 私も温かい豆腐花をいただきます!



ペタリン・ストリートを出てギャラリーに戻る途中に小さな時計台が。こちらは前述の、KL貢献に尽力されたYapさんが作らせたもの。元は朝市が開かれていました



こちらはKLCGの人気デザート「Durian Imperial」(RM20)。中に軽い食感のドリアンクリームが入ったケーキ。値段の高さに驚きですが、一度は試してみるといいかも!



## オマケ!

KLCGに戻ってツアー終了。この後はオプションでKLCGに入館することも可能(別途RM10)。精巧なKLの模型と共にマレーシアの歴史を振り返ります。2階には壁一面にマレーシア関連の映像が映し出される部屋。一見の価値あり!

## END

マスジッド・ジャムを出て大通りを渡った裏には、インド系モスク「マスジッド・インディア」が。モスクはマレー系とはかなり思っていたのですが、マラッカには中華系モスクというものもあるんだって



モスクの内部。カーペットは、一見普通に美しい柄かと思いきや綺麗な列になっていて、この柄を目安に人々が整列して座るんだそう。なんと実用的!

男女共に肌が十分に隠れていない場合は、無料でレンタルできるパンツ・被り物の着用が必要です。



チャイナタウンを抜け、LRTの線路沿いに歩くと「マスジッド・ジャム」が。入場時間に制限がありますが、8amスタートのツアーであれば入場可能です